

外来診療担当表

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	松井	松井	里村	今園	松井	*1	医師名の無い部分の診療はありません *1 第1週 今園/谷本 第2週 里村/宮崎 第3週 松井/里村 第4週 谷本 第5週 宮崎 *2 第1・3・5岡部 第2・4西間 *3 第1・3・5岡部 *4 第3土曜日のみ *5 第2土曜日：西川 第4土曜日：岩川 *6 第2・4木曜日
	午後	今園	栗田・山上	栗田	栗田	今園		
アレルギー科	午前	岡部	岡部	岡部		岡部	岡部	
	午後	*2	岡部	*3		岡部	岡部*4	
整形外科	午前	安永	安永	安永	安永	安永		
	午後	佐藤				内川		
糖尿病	午前		梶谷				*5	
循環器	午前				福永			
外科	午前	福山				福山		
耳鼻咽喉科	午前		岸本		岸本			
神経内科	午前				上野*6			



病院概要

- 住所
〒802-0073
北九州市小倉北区貴船町3番3号
TEL093-941-4550 FAX093-922-7461
- 病床数 99床
- 診療科目
内科・消化器内科・呼吸器内科
外科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科
耳鼻咽喉科・アレルギー科
- 理事長・院長 松井 豊
- 施設基準
 - ・地域包括ケア病棟2
 - ・回復期リハビリテーション病棟3
 - ・急性期一般病棟6
 - ・医療安全対策加算2
 - ・感染対策向上加算2
- HPアドレス
<http://www.tensukai.or.jp>
- 発行責任者 事務長・友成康裕
jimutyo@tensukai.or.jp



フロアガイド

4階	地域包括ケア病棟50床
3階	一般病棟26床 回復期リハ病棟23床
2階	薬局・リハビリテーション室・会議室 院内保育所ぽっぽルーム・法人本部
1階	外来・放射線科・検査科・栄養管理科 地域医療連携室・事務室

アクセス



2024年新年ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は地域の皆様、並びに地域医療機関の皆様には格別のご厚情を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

2024年度は医療・介護・障害福祉等のトリプル報酬改定が控えています。今改定では「医療介護の連携促進」、「医療従事者の働き方改革」、「職員の処遇改善」、「医療DX推進」などがポイントになるものと思われます。改定のベースにある地域包括ケアシステムは2025年が最終年となります。今回の改定においても増加する高齢者と社会保障費への対応として、医療介護の連携促進と効率的なサービスの提供が求められるものになると思います。

医療法人社団天翠会としましても、地域医療機関及び介護施設様との連携、また法人施設内の連携をもって地域のお役に立てるよう対応を行ってまいります。

新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年になることを祈念させていただきます。本年も小倉きふね病院をよろしく願い申し上げます。

2024年1月1日
理事長・院長 松井 豊



担当医師

院長 松井 豊



福山時彦



今園靖博



食道・胃腸・肝臓・膵臓・胆嚢などの疾患に対して、先進の高度医療機器を取り入れた診断・治療を実施しています。

特に、胃ガンや大腸ガンなどの早期発見・治療に大きな効果をあげているのが、最先端のビデオスコープです。

***最初に診察を行いますので、お電話で診察の予約をお願いいたします。電話093-941-4550**

上部消化管内視鏡検査（胃内視鏡検査）（経鼻・経口）

新型上部消化管汎用ビデオスコープを導入（2本）しています。

鼻からの挿入が可能な【極細径スコープ】です。極細径のため身体への負担が非常に少ないのが特徴です。また低ノイズハイビジョン画像による、より正確な診断も可能となりました。

機器名：オリンパス社製 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-1200N



鼻から挿入する内視鏡検査には次のような特徴があります。

- ・身体に対する負担が少ない
- ・おう吐が起きにくい
- ・会話が可能

次のような症状のある方が検査の対象となります。

- ・胸やけ、胸のつかえ、上腹部の痛み、吐き気・おう吐、食欲不振など
- ・健康診断等により要精密検査を指摘された方

下部消化管内視鏡検査（大腸内視鏡）

近年大腸ガンは増加傾向にあります。

ガンの中でも高い死亡率にありますが早期発見により完治することが出来ます。

次のような症状のある方が検査の対象となります。

- ・血便、慢性的な便秘・下痢、慢性腹痛、残便感など
- ・健康診断等により要精密検査を指摘された方

胃透視検査

機器名：キャノンメディカル社製 デジタルX線TVシステム Raffine

令和5年11月更新

放射線科科長 梅田和広



超音波画像診断検査

機器名：日立製 ARIETTA850



検査に用いる超音波は、安全性が確認されており痛みもありません。

腹部には肝臓をはじめ様々な臓器があります。それぞれの臓器の「腫瘍性の病気」の他、次の情報を得ることが可能です。

- ・肝脂肪、慢性肝炎、肝硬変
- ・胆石
- ・前立腺肥大
- ・子宮筋腫

肝脂肪の程度や肝臓の硬さの程度を計測し、フォローアップに役立っています。

胃瘻造設・交換

地域の医療機関様、介護施設様などからのご依頼に対応できます。

○胃瘻造設：2週間程度の入院（以下の流れとなります）

- ・入院
- ・胃カメラ（造設部の確認）
- ・1週間後に胃瘻造設
- ・1週間観察を行い、トラブル等なければ退院

○胃瘻交換：日帰り

- ・日帰りでの交換が可能です。
- ・交換時にはご家族、また施設の方の付添いをお願いいたします。

地域医療連携室 直通連絡先

電話 093-941-5011

FAX 093-922-1230